

教科名	科目名	単位数	年・組
家庭	家庭基礎	2	2年1組～11組

使用教科書	副教材
高校家庭基礎 自立・共生・創造 (東京書籍)	なし

1. 学習の目標

- ・健康を支えるには、日々の食生活が重要であることに気づき、栄養素などについて理解する。
- ・調理や裁縫について、基礎・技術を身につける。
- ・人間は、成長していく存在であることを知り、これからの人生や家族のありかたについて考える。
- ・自分らしい充実した人生をつくるために必要な力を身に付けつける。

2. 評価内容

1. 関心・意欲・態度	2. 考え方・判断	3. 技能・表現	4. 知識・理解
家庭、地域、自分の生活に関心をもち、その充実行動を目指して主体的に取り組もうとするとともに、実践的な態度を身につける。	様々な分野で課題を見いだし、その解決を目指して思考を深める。適切に判断し、工夫し、創造する能力を身につける。	生活を向上するために必要な、基礎的・基本的技術を身につける。	生活の意義や役割を理解し、充実向上するために必要な基礎的・基本的技術を身につける。

3. 学習計画および学習内容等

学期	月	単元・学習項目	学習計画および学習内容	評価方法
1	4	自分らしい人生をつくる	・高校卒業後について、経済的自立と職業について主体的に考える必要性を理解する。	プリント
	5	基礎縫い	・基本的な裁縫技術を身につけ、雑巾を作成する。	作品
	6	食生活をつくる	・食事の役割について理解させる。 ・現代の食生活の問題点について、問題点を把握する。	プリント、試験
		調理実習①	・調理室の使い方について、理解させる。 ・調理の基礎知識・技術を身につけさせる。	実習、プリント
2	9	食生活をつくる	・栄養素の種類と機能について理解させる。	プリント、試験
		食生活をつくる	・栄養素について理解させる。 ・健康な食生活を送るには、どのような栄養素をどれくらい摂ればよいのかを知る。(栄養価計算)。 ・食品の選択や調理の際の安全に関する必要事項を学ぶ。 ・生涯を通じて健康で安全な食生活が営めるようになる。	プリント、試験
	11	調理実習②	・食事様式ごとのマナーについて理解させる。	実習、プリント 試験
		調理実習③	・実習を通して、異なる食文化について学ぶ。	
12	高齢社会を生きる	・高齢社会の現状と課題を理解する。	プリント、試験	
3	1	住生活をつくる	・住居の機能や間取りについて理解し、自立した住生活を営むための知識を得る。 ・安全性、快適性を考慮する必要性を理解する。	プリント、試験 実習
	2	子どもと共に育つ	・子どもの育つ力、発達段階を知り、人生の初期における親・家族や周囲の人々との関わり大切さを学ぶ。	プリント、試験
	3		・保育に関する実習を通し、保育の大変さや重要性を学ぶ。 ・子供を取りまく社会変化の現状について理解し、考える。	

※ 上記の内容は、進度によって変更される場合がある。